

# 大曲高等学校 校舎棟建設工事 工事だより

『 新年あけましておめでとうございます 』



謹賀新年

新しい年を迎えて2022年となりました。昨年は学校関係者の方々、近隣の皆様方には格別のご理解ご協力を賜わり誠に有難うございました。本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、冬期休暇があけて工事現場には雪が60センチ程積もっていました。除雪をしながらの作業となりますので重機による騒音振動等、ご迷惑をおかけする場合がありますが、細心の注意を払って作業致しますので何卒宜しくお願い致します。

『 現在の進捗状況 』

昨年の12月から引き続き、杭工事を継続施工中です。資材搬入のため場内の通路を確保したり、杭打機やクレーンの進行方向の雪をよせたり、杭材に積もった雪を払ったりと何をすることも雪との戦いが必須ですが、全数94本の内、1/3程度の打込が完了しています。

※現場の積雪状況（長靴がくぐります）



雪に埋もれた杭材を人力で掘り出しました



『 雪の呼び名に関する豆知識 』

一言に「雪」と言っても様々な呼び名があるそうです。皆様どれくらい知っていますか？

細雪（ささめゆき）…細やかに、まばらにパラパラと降る雪のこと。

風花…風上の降雪地から風で流されてきた雪のこと。

泡雪・淡雪・沫雪（あわゆき）…うっすらと積もる、泡のように溶けやすい雪のこと。

玉雪…比較的暖かい時期に降る、玉の形をした雪のこと。球形をした雪。雪シーズンのはじめや終わりの時期。また雪雲のでき始めている先端部分などで見られる。

餅雪…玉雪や綿雪がとけている状態。融解がはじまっており、水分を多い雪。雪の塊は餅のように、柔らかく自由に形状を変えられるので、雪玉や雪だるまなどがつくりやすい。

灰雪…灰のようにふわふわ舞う雪、一般的に良く見られる雪

粉雪（こなゆき）…粉のようにさらさらとした細かい雪。パウダースノーとも言われ、積もらないのが特徴。

粒雪（つぶゆき）…粒になっている雪。積もるのが特徴。

牡丹雪（ぼたんゆき）…雪の結晶がいくつか集まって「ぼたんの花」のような大きな塊（雪片：せっぺん）となって降る雪。気温が高い時に降りやすい。

綿雪（わたゆき）…綿をちぎったような大きな雪。綿や餅のようにふわふわとしている。

牡丹雪より少し小さい大きさ。暖かく降水量が多い地方に降る。

回雪（かいせつ）…回るように舞っている雪。

驟雪（しゅうせつ）…積雲や積乱雲から降ってくる雪。

氷雪（こおりゆき）…氷化した雪。

霰（みぞれ）…雨と雪が混じったもの。霰は初雪と見なされる。

霰（あられ）…直径5mm未満氷の粒。色が白色だと「雪あられ」、半透明だと「氷あられ」と呼ばれます。

雹（ひょう）…あられの大きいバージョン。直径5mm以上の氷の塊。



等々…知っていればドヤ顔できるかもしれませんが(笑)まだまだあるみたいですので  
興味のある方は是非調べてみてください。

### 『 工事現場の上空からの様子 』 ※ドローンにて撮影（12月末時点）



すっかり辺り一面雪景色です。毎日の雪寄せ本当にお疲れ様です。無理せず自分のペースで行い、体調を崩さないように気を付けたいですね。また、路面状況も滑りやすくなってきていますので、交通災害にも十分注意して過ごしたいものです。

ドローンにて撮影中、大曲高校書道部顧問の先生がお書きになった  
「謹賀新年」の作品を中央校舎階段部分にて発見しました。

さすが達筆で迫力があります。

そして、大曲高校女子駅伝の皆さん。全国高校駅伝競走大会本当にお疲れ様  
でした。今後のご活躍にも期待しております。

当工事だよりは建築工事JVで執筆しています。  
お気づきの点等ありましたら下記までご連絡ください。

大曲高等学校校舎棟（建築）工事 作業所  
連絡先：代表 ☎ 0187-73-7740

